

053 安土桃山時代 戦国大名の登場

<戦国大名とは>

- ①幕府から任命された正式な守護大名でないのに、勝手に領国(分国)を占拠し、実力支配している領主。
- ②その代わり、領民の支持が不可欠！
領民から最も支持… 武田信玄。
あ 信玄堤 で治山・治水 土木技術
い 金山 開発成功。

<戦国大名>

朝倉孝景 に始まり 織田信長 に終わる。

- ①戦国大名第1号: 朝倉氏 守護代出身
初代 朝倉孝景
あ 応仁の乱後、実力で越前国を支配。
国内の荘園全て没収。公家寺社猛反発
い 城下町 一乗谷 に家臣団を強制集住。
家臣団の謀反を防ぐため。
家臣を領地から切り離すため。
う 分国法『朝倉孝景17か条』制定。
実力主義、身分制否定。

②戦国大名第2号: 北条氏。

- 初代 北条早雲 本名は伝わっていない。
あ 伊豆を奪い、堀越公方 を滅ぼす。
※鎌倉公方が 古河公方 と 堀越公方 に分裂
(足利成氏) (足利政知)
※関東管領も 山上杉 と 扇谷上杉 に分裂
い 減税や民政。税率 四公六民
う 分国法『早雲寺殿二十一条』制定。
2代北条氏綱
あ 北条氏を名乗り始める。
い 城下町 小田原 を拠点とする。
3代北条氏康。名将。関東の大半を支配。

③畿内

細川氏 (室町幕府の管領家)
↑
実権は家臣の 三好長慶 が奪う
↑
実権はそのまた家臣の 松永久秀 に

③東北地方 伊達氏 が覇権拡大。国人出身

④信越地方

上杉氏… 長尾景虎 が関東管領を上杉氏から引き継ぎ 上杉謙信 に。守護代
武田氏… 武田信玄 が甲斐信濃。守護大名
→両者は 川中島の戦い で何度も激突。

⑤東海地方

今川氏… 今川義元 が駿河。守護大名出身
斎藤氏…油売りから 斎藤道三 が大名に。
織田氏… 織田信長 尾張の守護代の分家の出身

⑥中国地方

大内氏…大内義隆が家臣の 陶晴賢 に倒される。
毛利氏…安芸の 毛利元就 が すえ陶晴賢、尼子氏を破り中国地方支配。国人出身

⑦九州地方

大友氏… 大友義鎮 豊後のキリシタン大名
島津氏…薩摩・大隅を支配。守護大名出身